

バレー教室 盛り上がる



久原 大輝

7月中旬まで、チームはバレーボール教室へ積極的に参加している。選手が実際に目の前でプレーするデモンストレーションや技術指導、ミニゲーム、そして、質問コーナーといった流れが基本だ。

コロナ禍の2年間は実施が困難であったが、今季は予定した教室を全て開催できている。子供たちに指導する際は、ただ教えるだけでなく、自分たちが忘れかけていた基本の



子供たちにアドバイスする井上航選手

大切さを思い出す、いい機会にもなっている。

普段の試合は真剣なまなざしでコート上に立っている選手が、柔らかな表情や楽しい雰囲気の子供たちと向き合う姿が印象的だ。質問コーナーではバレーボールのことはもちろん、プライベートも聞いている。非常に盛り上がっている。

バレーボール教室が開催できていることは、関係者の方々と参加してくれている子供たち、さらに引率の親御さん、指導者のおかげであることを決して忘れてはならない。

(JT広島マネジャー)